

記事 Pick Up

- 友達の輪が広がった
新入生ふれあいキャンプ ②
- ロボカップジャパンで見事準優勝!! ③
- 情報科学部で異文化交流 ⑤
- みんなで学園祭を盛り上げよう! ⑥
- 台湾国立台北科技大学と
学術交流協定を締結 ⑧

ひとことメッセージ

大学では、知識を得ることより、学ぶ手法・学ぶ習慣を身に付けることが重要です。「自ら学ぶ力」は、生涯諸君の強力な武器となり、豊かな人生を保証してくれるでしょう。

工学部 一般教育科 教授
林 正人(専攻:素粒子論)



およど



Enjoy!
大工大!!

新入生ふれあいキャンプ “I CAN”に行ってきました♪

4月21、22日の2日間、奈良県吉野郡吉野町の宮滝野外学校で「新入生ふれあいキャンプ～I CAN～」を実施しました。このキャンプは2006年度から続く春の恒例行事で、新入生の大学生活スタートの一助として、また豊かな人間関係を育む集団活動の機会として実施しているものです。キャンプには新入生や上級生リーダーなど110人が参加しました。

1日目は、快晴に恵まれ、早速昼食の簡単クッキングからスタートしました。続いて、友達作りのトレーニングゲーム「ハートアクティビティ」やカレー作り、グループごとに出し物を考えて発表する「パフォーマンスナイト」を楽しみました。2日目はあいにくの雨となりましたが、コマ地図(交差点や分岐点を略図化したもの)とコンパスだけを頼りにルートを探し歩いていく「ウォークラリー」に挑戦し、自分で作った「いなり寿司」を食べた後はグループで協力して行う「ハートアクティビティ」に挑戦しました。

グループごとの活動では人との関わり方を学んだり、プログラムを通して徐々に友人を増やしていく様子が見られました。また、上級生リーダーがリーダーシップを発揮し、しっかりグループをまとめてくれたことで、この2日間は新入生にとって楽しく充実したキャンプとなりました。新入生のこれからの活躍に期待しています!!

新入生
ようこそ



新入生オリエンテーション

大学生活をスタートさせた新入生をサポートするために、新入生オリエンテーションが4月～6月に各学部、各学科で実施されました。施設見学や体験学習、キャンプなどで先輩学生や教職員の先生方と親睦を深めるこのオリエンテーションはすっかり定着し、春の恒例行事となりました。行き先で最も多かったのは、本学と交流の深い奈良県吉野郡川上村。工学部W科、E科、K科、V科、U科、情報科学部IS科、知的財産学科の7学科が川上村の大自然の中で体験学習やバーベキューなどを通して友好を深めました。

また、情報科学部IC科、IM科、IN科は兵庫県三木市でバーベキュー、工学部A科は関西国際空港の建築物見学の後にスターゲイトホテル関西エアポートで懇親会、M科はガス科学館(大阪府)、D科は大阪市立科学館をそれぞれ見学しながら、先生方から大学生活を送るにあたってのアドバイスをいただきました。参加した学生の皆さんから「楽しかった」との意見が多く、大学生活の最初の良い思い出になったようでした。



川上村の大自然



芸術体験中です♪

留学生歓迎会を実施

～モンゴル・ラオスなどから17人が仲間入り～

今年度入学した留学生を祝い、留学生歓迎会を4月24日に大宮西学舎研修センターで開催し、計5カ国17人の新入生があたたかな拍手で迎えられました。西村学生部長から歓迎と激励の言葉で開会すると最初は緊張気味だった新入生の表情も次第にほぐれ、留学生同士や教職員関係者と話が弾み親交を深めました。新入生の自己紹介の後、先輩留学生を代表しユアン イェツォアくん(A3・中国)から留学生生活の成功を祈る言葉が贈られ、クイズ大会、文化会茶道部の協力によるお茶のお手前披露などで、歓迎ムードを盛り上げました。

将来彼らが社会に巣立ち活躍できるよう、これからの学業に期待します。



出席者全員で記念撮影

ロボカップ ジャパンオープン2012大阪で見事準優勝!!

5月3日～5日に本学大宮キャンパスの総合体育館で開催された「ロボカップジャパンオープン2012大阪」の「@ホームリーグ」と「レスキューシミュレーションリーグ」に出場した本学チームが、見事準優勝しました。

「ロボカップ」は、「2050年までに人間のワールドカップサッカー優勝チームに勝てる、自律移動のヒューマノイドロボットのチームを作る」という夢に向かって、将来日本のものづくりを担う子供たちから大学や企業の「人工知能」や「ロボット工学」の最先端の研究に携わる大学生、研究員までが一堂に会して競技に臨むビッグイベントです。「@ホームリーグ」はキッチンやリビングルームなど、日常生活の場所でロボットがいかに役立ち、人とともに暮らしていけるのかという可能性を探る競技で、「レスキューシミュレーションリーグ」は地震などの大規模災害時を想定して災害現場での救助活動のスピードと精度を競い合う競技です。

工学部と情報科学部の合同チーム「O.I.T.Trial」は「@ホームリーグ」の

規定競技で会場を沸かせ、デモンストレーションとプレゼンテーションが審査員から高い評価を受けました。同チームは昨年も本競技で準優勝に輝いており、2年連続の快挙を成し遂げました。なお「@ホームリーグ」の居住空間の設計を工学部空間デザイン学科の学生が昨年に引き続き支援しました。

また、大学院情報科学研究科の炭本君(M1)が「OIT-DACRS」として「レスキューシミュレーションリーグ」に出場し、仲間と卒業研究で開発したプログラムをもとに改良して、初参加ながら見事に活躍を見せました。

このほか、自律型2足歩行ロボットがサッカー競技を繰り広げる「ヒューマノイドリーグ(アダルトサイズ)」では、大阪大学と本学の合同チーム「JoiTech」によるデモンストレーションが披露され、来場した子どもたちの注目を集めました。



チーム「JoiTech」によるデモンストレーション



たくさんの方が集結

「NHK大学ロボコン2012」でベスト4に入賞!!

6月10日、「NHK大学ロボコン2012～ABUアジア・太平洋ロボコン代表選考会～」が国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)で開催され、昨年に続いて、今年も本学学生プロジェクトのロボットプロジェクトチーム「ジュラル民」(今年のチーム名)が出場し、昨年のベスト8を上回るベスト4に入賞しました。

彼らはプロジェクトメンバーのうちNHKロボコン班として24人で活動、大会間近には2号館1階のプレゼンテーションスペースで競技フィールドを再現して練習していました。大会予

選リーグでは着実に得点を重ねてシード校を破って、決勝リーグへ進出し、唯一のノーシード校として決勝リーグを戦いましたが、準決勝で惜しくも敗れました。しかし昨年のベスト8を上回る成績を残し、応援席や会場バックヤードで支えたメンバーも含めて全員で喜びを分かち合っていました。

大会の様子はテレビでも放送され、本学チーム「ジュラル民」の活躍が紹介されました。応援いただきました皆さま、ありがとうございました。



ベスト4おめでとう!!

「鳥人間コンテスト2012」に本学が出場します!!

7月28日、29日に琵琶湖(滋賀県彦根市)で開催される「鳥人間コンテスト2012」(主催:読売テレビ放送(株))に本学学生プロジェクトの「人力飛行機プロジェクト」チームが出場します。

今年4月当初に実施された新入生歓迎フェスティバル期間中に人力飛行機のモデルが展示されていたので、間近で見たり試乗した学生諸君もいたと思います。本学は過去に体育会航空部が2008年7月に実施された第32回大会の航空機部門で優勝した実績もあります。

現プロジェクトチームは、航空機よりも難易度が高いプロペラ機に挑戦しており、今大会は「人力プロペラ機ディスタンス部門」に出場します。パイロットを務めてペダルをこぐのは、サウジアラビアからの留学生、アルヒンディ ヤシール アハミド君(M4)です。在学中に培った友情を胸に国際交流に一役買ってほしいと思います。

本学チームが滑空するのは7月29日、活躍を期待して、みなさん応援よろしくお願いします。



整備中の人力飛行機

ようこそ Language Learning Centerへ!

Language Learning Center(LLC)は学生の皆さんの英語学習をサポートします! LLCには、授業を行う教室とSelf-Access Learning Center(SALC)があります。SALCは「自立学習の場」であり、英語学習教材、映画のDVD、ゲーム、雑誌などが利用できます。また会話練習ができ、自分にあった学習プランのアドバイスを受けることもできます。スタッフは国際色豊かでフレンドリーです。どうぞ皆さん、SALCに来てください。スタッフが喜んでご案内します。



【LLCスタッフ左から順に】
アシュリー・ムーア先生、橘 未都さん(事務)、
ターニャ・マッカーシー先生、エリック・フリッツ先生

場 所 Chast 2階

開室時間 ●月曜日～金曜日 9時～18時15分

●第2土曜日 9時～17時

※上記以外 閉室

開室期間 授業期間中のみ

快適空間『女子学生専用フロア』の紹介

2012年3月、大宮キャンパスの正門を出て約30mの場所に、学生談話棟Chastがオープンしました。Chastは明るく開放的なデザインの地上3階建ての建物で、最上階である3階には本学初の『女子学生専用フロア』が開設されています。

『女子学生専用フロア』には、テーブルや椅子・ソファが配置された落ち着いた雰囲気の話スペースの他、女子学生には嬉しいパウダーコーナーやフィッティングルームもあり、ゆっくりと寛げるスペースとなっています。Chast開館以来、女子学生の皆さんから「このような場所がほしかった。」との声が多く聞かれ、大変好評です。ちょっとした空き時間や友達との歓談に、またお化粧直しなどのリフレッシュ時にぜひ活用してくださいね。



落ち着いた雰囲気の談話スペース

淀川で外来魚駆除釣り大会を開催～城北水辺クラブなどが実施～

5月13日、「外来魚駆除釣り大会 in 淀川2012」を環境省近畿地方環境事務所共催のもと、本学サークル「城北水辺クラブ」が「琵琶湖を戻す会」や「淀川水系イタセンバラ保全市民ネットワーク」と連携して開催しました。

この行事は淀川の生態環境保全を目的に淀川の在来魚を守るべく、現在さまざまな外来の水生生物によって本来の生態系が破壊されていることに鑑み、本大会への参加を通じて学生諸君や地域住民の方々に淀川の現状や生体環境保全の必要性などについて理解を深める機会ともなっています。当日は過去最多の400名近い参加者が集まり、思い思いに釣竿を手にして釣りを楽しんでいました。大物を釣り上げると歓声が上がりと会場は賑わいを見せていました。



大会本部の様子



捕獲した外来魚など

カウンセラーのひとり言 おにぎり

カウンセラー 山下 彩

田植えが終わり、稲がすくすく育つ季節です。米にもいろいろあり、日本の米は粘りがあり、お寿司やおにぎりに向いているそうです。とても身近なおにぎり。米を握って携帯することは世界でよくみられても、日本のように、ひとつのおいしい“料理”として成立しているのは珍しいようです。

私の家では、おにぎりはずっと三角形でした。他の地域に行くと、一概にはいえませんが、関東では俵型、沖縄では平たい丸型によく出会いました。関西では味海苔、関東は焼き海苔という違いも。友達に聞いてみたら、意外に違うおにぎり事情に出会うかもしれません。

ところで私は毎日、お弁当におにぎりを作ります。よく買っている米の農家は東北に近い関東地域。米を磨きながら、今年の稲が健やかであるようにと願うばかりです。

環境を考えるプロジェクトは、この大阪工業大学からもどんどん膨らんでいますね。わくわくします。

6月の梅田キャンドルナイトも見事でした。こうしたことがつながって、今年も来年もずっと、美味しいおにぎりが食べられますように、と願いながら眺めていました。

心理学アラカルト 沈黙のススメ

カウンセラー 山本 有恵

最近「コミュカ」という語が流行っている。じゃあ「コミュニケーションって何?」ときかれたら、どう答えるだろう? 話し上手なこと? 話題が豊富なこと?

分析心理学者Jung,C.G.に「内向性・外向性」という用語がある。これは我々の日常語の語意(内向的=内気)とは異なり、簡単にいえば「心のエネルギーを自分の内側に向けるか、外側の世界に向けるか」ということだ。これを一見すると、コミュニケーションには「外向性」が大事なように思える。でも実は、まず必要なのは「内向性」なのだ。なぜなら他者

と交流するにはまず自分の主観とコミュニケーションしなければならないから。相手からの言葉やさまざまな情報に、自分は何を感じ考えるか。何をどう伝え返すのか…。そうした自分の主観とのコミュニケーションを経ることで相手を受けとめる。その先に他者との交流は始まる。

内向的になると、黙って考える時間や「間を置く」ことが自然と増える。会話のとき、人と関わる時、そういう「沈黙」の表面上の気まずさに囚われないで、一度じっくり自分の主観とコミュニケーションしてみたい。そうやって育てる「受けとめる力」が、本当はコミュカの基(もと)である。



知的財産研究科で 知的財産・国際公開セミナーを開催

専門職大学院知的財産研究科は、7月2日、本学大阪センター（梅田サテライトキャンパス）で国内外から有識者を迎え、「グローバル特許権行使戦略」をテーマとして知的財産・国際公開セミナーを開催しました。本セミナーは、米国特許法改正及びEU知的財産権行使指令の影響と日本企業戦略トレンドについて、アメリカやドイツなどの事例紹介を通じて考察を深めることを目的として、竹中俊子本学客員教授（ワシントン大学ロースクール教授）をコーディネーターに向かえ、国外からドイツとアメリカの弁護士3名、国内の法律事務所所属の弁護士3名など総勢8名のゲストスピーカーを迎えての開催となりました。

井上学長の開催挨拶に続き、「HONDAの知財訴訟戦略」と題して、本田技研工業ブランド・知財企画室 主幹の遠藤嘉浩氏の基調講演、その後2部構成による日・独・米の専門家のパネルディスカッションを通して、日本企業のための特許権侵害訴訟における攻撃防御の戦略を考察しました。当日は、パナソニック、シャープ、任天堂など国内大手メーカーの専門家、弁護士等約80名が参加するなか、実務に直結する話題に活発な意見交換が交わされ、盛況のうちに終了しました。



セミナーの様子

喫煙マナーについて見直そう！

5月31日は「世界禁煙デー」でした。みなさんはご存知でしたか？ 学生課と情報科学部事務室では、世界禁煙デーを機会に「タバコと健康について」考えてもらおうと5月31日から1ヶ月間ポスター展示を行いました。

ポスターは、“タバコを吸う人も吸わない人も一緒にタバコについて考えてみよう”をテーマにタバコの健康被害や喫煙者のイメージについてまとめられており、通り行く人々の注目を集めていました。

タバコは喫煙者自身の健康を損なうだけでなく、周囲の人の健康にも影響を与えます。本学では指定された喫煙所以外でタバコを吸うことはできません。愛煙家はマナーを守って指定された喫煙所での喫煙にご協力いただき、自身の健康のためにもタバコの与える害について知っておください。

～タバコの害について、知っていましたか？～

- 交通事故の約40倍の人がタバコが原因で亡くなっています。
- ニコチンの血管収縮作用で、薄毛・脱毛・白髪、肌の乾燥、しみ・そばかす・しわの原因に。
- 軽いタバコは一見害が少ないように感じますが、結局は必要なニコチンを吸うため本数が増えることになり、発ガンという観点からは煙を多く吸うためハイリスクになります。



清掃活動を行う学生たち

情報科学部で異文化交流

今年も情報科学部では5月16日～5月30日の期間に香港城市大学から短期留学生4名を受入れました。これは「香港城市大学と大阪工業大学における交換留学生にかかる協定」にもとづき、学術的な共同研究を奨励し、交換留学生の学術的な進歩、異文化への適応を目的に毎年実施しているものです。滞在期間中は、昨年度に香港城市大学に留学した情報科学部学生が所属する小堀研究室の学生の皆さんとパディ（留学生をボランティアでサポートする学生）の皆さんとが交替で、彼らが受講する授業に同席して通訳など受講のサポートをしてくれました。その他、小堀学部長、シラジ教授（留学生担当委員）、パディとの昼食会や、研究室での「たこ焼きウェルカムパーティー」「ソフトボール大会」、放課後の京都や奈良への観光名所巡り等多岐に渡って交流を深めました。また、校外研修日にはパディと大宮キャンパスで留学している泰日工業大学（タイ）からの短期留学生とともに大阪の観光名所や日本庭園を巡って日本の文化を勉強しました。



本学との架け橋になってほしいですね



地域クリーンキャンペーンスタート ～ポイントカードでやりがいアップ～

本学では地域貢献を目的として大学周辺地域の清掃ボランティア活動「地域クリーンキャンペーン」に取り組んでいます。参加者にはポイントカードを渡し、ポイントを達成した人にアチーブメントシートを発行します。皆さんの積極的な参加を待っています。

- 日時** 毎週月曜日～金曜日
①12:40～13:40 ②16:40～17:40
- 参加方法** 参加日と人数を事前に学生課に連絡。
クラブは1回につき必ず3人以上で参加。
- その他** 4回参加すればポイント達成！



アチーブメントシートとは

行事に参加・協力して大学や地域に貢献した学生に対して本学から発行されるボランティア活動証明書です。このシートの取得は就職活動でエントリーシートに記入するなど自己紹介に活用できます。また、一定枚数以上取得した人には学長表彰（善行賞）の対象になります。

学祭イベント案内

大宮キャンパス 城北祭

10.26~28
開催!!

枚方キャンパス 北山祭

11.3
開催!!

ステージ出演者募集!!

枚方キャンパスで開催される北山祭では今年もステージイベントを実施する予定で、その出演者を学内外から大募集しています。一緒に北山祭を盛り上げてみませんか? ダンスやバンド演奏、漫才など、大勢の前でパフォーマンスをしたいという方は、下記の連絡先へお問い合わせください。なお、希望者が多い場合は抽選となりますので、ご了承ください。

今年の北山祭のステージ企画では、毎年恒例のビンゴ大会とクイズ大会を企画しました。クイズ大会は2択問題で、正解してポイントを貯めると賞品がもらえます。ビンゴ大会も豪華賞品が揃っています。運も実力のうち!! 是非参加して、豪華賞品をゲットしてください!!

【北山祭実行委員会】(ステージイベント担当:末原)

(E-mail) kitayamasai.stage12@gmail.com

毎年恒例!! 城北祭を盛り上げよう♪

“大学生活を楽しみたい”や“大学生活の思い出がほしい…”などなどと思っている学生諸君!

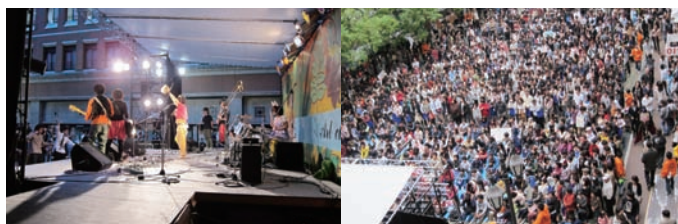
今まで学園祭に参加したことがなくても、クラブやサークルに所属していなくても、城北祭は学園関係者なら誰でも参加できますので、仲間同士で楽しみましょう! 工大生が一体となって、お客さんが楽しめる学園祭をみんなで盛り上げましょう♪

詳しくは、下記の連絡先までお問い合わせください。

【城北祭実行委員会】

(E-mail) shirokita_post@yahoo.co.jp

(TEL) 06-6953-8770



ようこそ新入生諸君♪ ~新入生歓迎フェスティバルを実施~

4月3日~5日、大宮キャンパスでは文化会本部・体育会本部・城北祭実行委員会・応援団が主催した「新入生歓迎フェスティバル」が開催されました。これは各クラブやプロジェクト団体が新入生に対し“クラブ活動を通じて本学の良さを知ってもらおう”とクラブの活動内容等をPRする恒例イベントです。初日は悪天候のため、イベントを中止する場面もありましたが、2日目は晴天のもと、各団体のブースが東中庭に

設置され、初々しい新入生を囲み勧誘する先輩の姿が見受けられました。

また、ステージでは武道系クラブの演武やストリートダンス、音楽演奏などのパフォーマンスが披露され、大いに盛り上がりました。先輩学生の熱心な説明に新入生も引き込まれ、今年もたくさんの新入生が思い思いのクラブに入部しました。



熱心に聞き入る新入生たち

新入生歓迎イベント「桜春祭」を開催

枚方キャンパスの課外活動団体を新入生に紹介するイベント「桜春祭」が、4月4日、6日の2日間で北山祭実行委員会の主催により開催されました。初日には1601教室で各団体の活動内容などが順番に紹介され、2日目にはエントランスホールに設置された団体ごとのブースで個別

紹介が行われました。2日目のブース勧誘では、新入生が積極的に説明を聞きに行く姿が見られ、各団体の先輩たちは新入生の質問や相談に熱心に応えていました。今年もたくさんの新入部員を迎え、枚方キャンパスでの課外活動がますます活性化することが期待されます。



新入生でにぎわう会場

漕艇部が『第50回学長杯争奪レガッタ』を開催

6月9日、漕艇部主催「第50回学長杯争奪レガッタ」が開催され、研究室をはじめ約60人(14チーム)の学生・教職員が参加しました。大会では、漕艇部員も驚く好タイムが飛び出るなど、例年にも増して熱戦が繰り広げられました。

閉会式後、同部主将北口良孝君(K3)は「昨年度は開催日当日の悪天候により中止となり悔しい思いをしたので、今年は第50回目という記念すべき大会を無事開催できたことをうれしく思います。これも特段のご支援いただいている顧問の先生をはじめ、漕艇部OB、学校関係者、地域住民の方々のご尽力のおかげです。」と感謝の気持ちを述べました。

漕艇部は今年、新入部員20人を迎え、総勢38名という大所帯で更なる躍進が期待されます。



大接戦を繰り広げる参加者達



アイスホッケー部が『本物』を体験!!

5月3日、本学アイスホッケー部は、王子製紙アイスホッケーチーム『王子イーグルス』の主力3選手を本拠地北海道から大阪に招いて交流を深めました。

当日は、本学アイスホッケー部のほか、姉妹校である摂南大アイスホッケー部員、近隣地域の小・中学生、同部OBなど約50人が参加しました。

王子イーグルスは昨年度強豪ひしめくアジアリーグにおいてチャンピオンとなったチーム。講習会では関西出身である荻野選手の「北国の選手が優位

と思われるが、関西出身でもやる気と努力さえあれば、トップに立つことができる!」という言葉で参加者を激励しました。

また、氷上クリニックでは『本物』のプレーを目の前に、参加者たちは興奮を隠しきれない様子でした。

最後に本学アイスホッケー部主将横山知幸君(C3)は「この経験をステップに今期は1部リーグへ返ります!!」と力強く語ってくれました。



氷上クリニックの様子

情報科学部吹奏楽団がミニコンサートを開催

今年から公認団体となった『情報科学部吹奏楽団』が5月30日と6月13日、27日に枚方キャンパス1号館1階エントランスホールにおいて『昼休みミニコンサート』を開催しました。演奏曲は『宝島』(T-SQUARE)、『A Song for Japan』(ステューヴン・フェルヘルスト)、『情熱大陸』(葉加瀬太郎)、『となりのトトロ』(久石譲)、『さんぽ』(久石譲)等で、団長の西村美咲さん(IM3)は「みんなが知っている曲で、楽しんでいただける曲を選曲しました。『A Song for Japan』は東日本大震災被災者の方々へ音楽を通して応援することを目的にするもので、世界中のプロ・アマのミュージシャンが演奏動画を

Youtubeに投稿して被災者を応援しています。また、私たちも『情報科学部吹奏楽団』の創部に際して、先生方、学生課や学部事務室の方、先輩方などたくさんの人たちに支えられ、クラブの仲間たちと出会い、充実した学生生活を送ることができるので、今度は自分たちが、自分たちの精一杯の演奏でみんなに元気になってもらえればと思いこの曲を選びました。ミニコンサートでは、最初は緊張しましたが、みんなが楽しんでくれたので、気持ちよく演奏することができました。」と話してくれました。また、今後の目標は、年内に演奏会を開催すること、「オープンキャンパス」で団員全員で演奏して本学をアピール

して盛り上げたいと元気に抱負を話してくれました。今後の同団体の活動に期待がもてます。



さわやかな音色が響きました

ラグビー部が伝統の定期戦

6月10日、千葉工業大学茜浜グラウンド(千葉県習志野市)で、今年で50周年目となる本学ラグビー部と千葉工業大学ラグビー部で定期戦が行われました。

本定期戦は毎年1回、各大学のグラウンドで交互で開催している「工業大学」同士の定期戦で、今年で50回目となる伝統行事。現役の部員だけでなくOBの方々も参加され、今年は両大学合わせて約100人の「選手」が集結しました。本学ラグビー部主将の米村謙一君(C4)は「当日はOB会長はじめ多くの皆さまに大阪や東京から定期戦に参加していただき、盛大に執り行われました。関係者の方々にはご協力いただき有難うございました。」と述べ、幅広い年代の方々ラグビーを楽しんだ1日でした。



試合結果

大阪工業大学 66 vs 14 千葉工業大学



今後も交流を続けていきます

クラブ活動状況報告

▶文化会			
クラブ名	大会・行事名	日程	場所
本部	文化会本部員説明会	6月12日~14日	1号館(大宮キャンパス)
土木文化研究部	G空間EXPO2012	6月22日~23日	パシフィコ横浜(横浜市西区)
	測量コンテスト		
建築文化研究部	夏期講演会	6月2日	OITホール(大宮キャンパス)
機械工学研究部	川崎ロボット競技大会	8月23日~28日	川崎市産業振興会館(神奈川県川崎市)
応用化学研究部	親子理科実験教室	6月17日	川上小学校(奈良県川上村)
知財推進部	知財塾	6月13日	1号館(大宮キャンパス)
環境工学研究部	炭作り	5月12日~13日	東中庭(大宮キャンパス)
写真研究部	学外部展	6月20日~26日	ビルゼンギャラリー(大阪市中央区)
茶道部	新人茶会	6月22日	総合センター茶室(大宮キャンパス)
演劇部	新人公演	7月5日~7日	8号館1階コミュニケーションホール(伏見キャンパス)
ユースホステル部	全阪ホステリング	5月26日~27日	大阪国際YH(大阪府高石市)
将棋部	春期一軍戦	6月10日~17日	同志社大学(京都市上京区)
ボランティア教育研究会	つながりまつり	6月9日	城北小学校(大阪市旭区)
軽音楽部	ジョイントライブ	5月27日~6月10日	Event-hall RAT(神戸市中央区)他
マンドリン部	大阪学生マンドリン連盟 合同演奏会	4月8日	八尾プリズムホール(大阪府八尾市)
クラシックギター部	独奏会	6月30日	旭区民センター(大阪市旭区)

▶文化会			
クラブ名	大会・行事名	日程	場所
フォークソング部	学外コンサート	7月1日	TRIVE(大阪市中央区)
ウインドアンサンブル	Summer Concert 2012	7月8日	旭区民センター大ホール(大阪市旭区)
OCF軽音楽部	第22回	6月2日・3日	城北公園(大阪市旭区)
	花しょうぶフェスティバル		

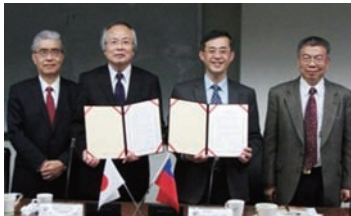
▶体育会			
クラブ名	大会・行事名	日程	成績等
陸上競技部	大阪学生陸上競技対抗選手権大会	4月5日~4月6日	男子200m準決勝進出
洋弓部	第51回関西学生アーチェリーリーグ戦	4月1日~5月12日	男子1部Bブロック3位
ラグビー部	第50回千葉工大定期交流戦	6月10日	勝利(66対14)
バレーボール部	関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦	4月15日~6月3日	4部昇格(7戦全勝)
バドミントン部	大阪学生バドミントン選手権大会	4月11日~4月18日	3部昇格
硬式野球部	近畿学生野球連盟春季リーグ戦(3部中1部:全6大学)	4月1日~5月22日	4位(7勝7敗)
漕艇部	大阪シティレガッタ	4月14日~4月15日	準決勝進出
準硬式野球部	新人戦(全7大学)	6月19日~6月21日	優勝
空手道部	大阪府糸東流空手道選手権大会(成年男子組手有段の部)	6月3日	優勝
航空部	第30回久住山岳滑翔大会	4月27日~5月6日	優勝
北道院拳法部	第34回全日本北道院オープン選手権大会	4月22日	段外重量級

※6月30日現在

台湾国立台北科技大学と 学術交流協定を締結

3月8日に、本学と台湾国立台北科技大学が学術交流協定を台北科技大学で締結しました。台北科技大学は、台湾の工業大学では最高の学府であり、100年を超える歴史を有します。近年、知的財産分野の大学院が開設されたこともあり、今回の協定締結に至りました。

井上学長は滞在期間中、田浪専門職大学院知的財産研究科長・知的財産学部長とともに協定校の国立高雄第一科技大学、私立世新大学を訪問し、理事長先生ほかと交流を深めました。また、6日～15日の期間、海外研修として本学専門職大学院知的財産研究科の大学院生が付添教員とともに両大学で講義を受講し、知的財産関連テーマについて英語でプレゼンテーションを行いました。



協定式の様子

「Facebook」「YouTube」に 本学公式ページを公開中！

本学では、「Facebook」と「YouTube」に大学公式ページ(チャンネル)を設け、学生の皆さんの活動や大学の動きを発信しています。「Facebook」では、大学HPでお知らせしているニュースやトピックス、学生の皆さんの活動を紹介するアルバムなどを公開。また「YouTube」には、各学科の研究室や学生プロジェクトの紹介ムービーなど、現在45テーマのラインナップをそろえています。普段学んでいるキャンパスの新たな魅力や一面に出会えるかも?! ぜひご覧ください。



Facebook 公式ページ

<https://www.facebook.com/OITtopics>

YouTube 公式チャンネル

<http://www.youtube.com/user/OITPublicity>

常翔ウェルフェア★ニュース 「レストラン白馬」のご紹介

みなさんは、図書館の5階にある食堂「レストラン白馬」をご存知ですか? その名のとおり、店内はゆったりと落ち着いた雰囲気、注文したお料理をウェイトレスが席まで運んでくれます。しかも、最新号の雑誌等が読み放題なので、工大生の穴場スポットなんです。また、オリジナルメニューが豊富で、なかでも『焼きカレー』が大人気。焼きたての美味しさをぜひ店内で味わってください。このほかにも多数のメニューがありますので、お友達とワイワイ楽しんだり、一人でのんびりくつろいだり、ぜひ「レストラン白馬」をご利用ください。

「レストラン白馬」

【場 所】 8号館(図書館)5階

【営業時間】 11:00～14:00
(13:30オーダーストップ)



レストラン白馬をよく利用しています!

常翔学園課外活動団体交流戦を開催

6月3日、常翔学園が設置する3大学(大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学)の課外活動団体による「常翔学園課外活動団体交流戦」を開催しました。この行事はスポーツを通じて学生間の交流を図ることを目的として昨年度から実施しているもので、当日は約500人ものが参加しました。

快晴の空の下、野球やラグビー、洋弓やバスケットボールなど10種目の競技が本学や摂南大学で行われ、白熱の試合が繰り広げられました。剣道部主将の玉田祐貴君(K4)は「交流戦のほか合同練習も行いました。これをきっかけに今後も交流を深めたいです。」と語りました。交流戦終了後の懇親会では、互いの健闘を称えるなど大いに親睦を深めました。



練習の成果を全力でぶつけ合う選手たち

後援会が定期総会を開催

6月9日、大宮キャンパスの多目的室で大阪工業大学後援会の2012年度定期総会が開催され、270人の保護者が出席しました。

2011年度の事業報告、収支決算報告に続き、2012年度の新役員・委員を選任。その後、事業計画、予算案が審議のうえ承認されました。

総会后、同会場で前外務省特命全権大使の田邊隆一特任教授による「私の海外体験と世界のなかでの日本の生きる道」と題した講演会が開かれました。講演会終了後は、学部・学科ごとに会場を移し、希望者に対する個別相談会が実施されました。就職や奨学金に関する相談会も同時開催され、学業成績や学生生活、就職活動などについて、多数の出席者が熱心に相談されました。

就職 NEWS Vol.06

工大流就職支援

今年度の就職支援が始まった。リクルートワークス研究所によると大卒の求人倍率は、昨年度が1.23倍、今年度が1.27倍とほとんど変化がない。今年度も厳しい就職環境には変わりはないようだ。そんな中で、工大生の出足とはいえば、昨年に比べて、6月の内定率は、全体として5ポイント以上アップし、比較的好調なスタートをきることができた。

工大の就職の強みは、大学の就職支援だけではない。現在、就活のピークを迎え、多くの未内定の学生が、就職相談をするために引っ切り無しに就職部を訪れている。これだけなら普通の光景だが、工大の場合、内定した学生も就職部を頻りに訪れる。彼らの相談内容はこうだ。「友人の〇〇君がまだ決まっていないので、彼に紹介するいい会社はないですか。」「全然就活をしていない同じゼミの〇〇君を連れてきました。こっそり説教したってください。」と。内定した学生が自分のことのように未内定の友人のことを思い支援にまわる。同じ釜の飯を食う卒研ゼミやクラブの仲間、彼らとともにゼミの指導教員やクラブの担当者が一丸となって卒業後の進路決定という名のゴールへ突き進む。今年度も工大流就職支援実施中。